

魅力発信レポート

経済学部 1年
林 咲希

京都市住宅供給公社

設立年月日：昭和40年12月20日

基本財産：10,000千円（京都市出資金 10,000千円；
100.0%）

事業目的：住宅を必要とする勤労者に対し、
住宅の積立分譲等の方法により居住環境の
良好な集団住宅及びその用に供する宅地を
供給し、もって住民の生活の安定と社会福
祉の増進に寄与すること。



向島センターとは、、、

外国人留学生や研究者、また日本人
学生に快適な生活環境を提供するた
めに設立された。

魅力①～民間企業との違い～

無料Wi-Fi有！
テレビ、コピー
機も有！



ラウンジ



娯楽室

防音です！！



音楽室

他にも、勉強室や共用キッチン
などもあります！！



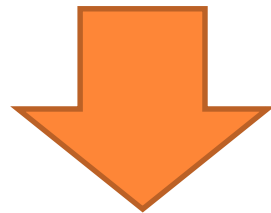
魅力②～留学生に対してのサービスやイベント～

- どのようなパンフレットやゴミ捨て場などの看板にも日本語と英語の文字！
- 一人用の部屋から家族用の部屋まで、様々な人が住める！！また、女性専用の棟もある！
- ウェルカムパーティーや、卓球大会などのイベントもある！
- 銀行口座がない人もいるので、家賃は手渡し！

従業員の方々がお客様（留学生）の立場に立って、相手がどう受け止めるかなどを考えてお仕事をされていることがわかりました。

魅力③～地域発展について～

“住宅供給公社”だが、他にも地域の発展にもたくさん貢献している！！



- 区域の木が倒れたりしたら、従業員の方が行かれています！！

- 駅前の駐輪場も管理！！

部屋を貸すだけでなく、住みやすい街づくり。

～卓球大会～



大人に交じって、子どもも参加可能！！！！

初心者でも、英語が話せなくても楽しく卓球をすることが出来ました！！



～留学生と関わることで得られること～

- 珍しい国の環境の人と関わることができる
- 知らない料理とか知ることが出来る



実際、このようなお菓子をいただいて、これにまつわる文化などをみなさんと一緒に調べました。

～インタビューの内容について～

Q. サービスをするにあたり、一番に優先されていることは何ですか？

A. 対人感受性。「住んでよかった」と思ってもらえるように、相談にも真摯に乗ること。

Q. お客様と接する中で何を意識されていますか？

A. 日本人より、主張が激しい方も中にはいるので、はっきりと意見を言うこともある。

Q. 仕事をしていて、一番うれしかったことは何ですか？

A. 自分を信頼してもらえたこと。笑顔でお礼を言ってもらえた事。喜んでもらった事。など。

～感想～

インタビューでは、お客様のことをとても第一に考えていることが印象的でした。たくさんの方に答えていただき、そのお客様に対する気持ちがとてもいいサービスを作っているのだと感じました。実習期間には、体験をしてみることで、インタビュー中には気づかなかった配慮なども感じる事が出来ました。

すごくお客様に近いからこそ、留学生も安心して、住むことができるのだと感じました。「留学生はいい子たちばかり」と聞いていましたが、本当にそうで、留学生同士で仲良くなったり、楽しそうにしておられ、留学生を見ても、会社のサービスが素晴らしいことを感じる事が出来ました。